

平成 29 年 4 月～29 年 9 月分高齢者福祉センターモニタリング評価表

施設名 高齢者福祉センター

指定管理者 社会福祉法人和光市社会福祉協議会

評価内容	検査項目	評点
①サービスの維持・向上に向けた取組が行われているか。	1 利用者サービスの向上や利用促進のための取組がされたか	3.7
	2 利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか	4.0
	3 人権尊重に配慮したサービス提供、情報提供がされたか	3.3
	4 利用者意見、要望が管理運営に反映されたか	3.7
<p>【工夫・改善点等】</p> <p>○利用者からの意見、要望に対して丁寧な対応をしており、利用者満足度の向上に努めている。今後も同様の取組をお願いします。</p> <p>○ホームページを必要に応じて更新し、利用者の方への情報提供に努めてください。</p>		
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	1 適正な施設の維持管理、運営が行われたか	3.3
	2 備品台帳により記録が適切に保管されているか	3.3
	3 市と指定管理者の備品が明確に区別されているか	3.3
	4 必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	4.0
<p>【工夫・改善点等】</p> <p>○小規模な修繕においても市への連絡が徹底されており、適正な執行が行われている。</p> <p>○施設の老朽化や備品の経年劣化による修繕が増えてきているため、定期的なメンテナンスをより一層実施して、早期に対応が図れるよう努めてください。</p> <p>○センター利用者の減少要因の分析と改善に努めてください。</p>		
③緊急時の対応、安全管理などの危機管理が適正に行われているか。	1 事故、苦情に対する対応は適切であったか	3.7
	2 危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	3.3
	3 避難経路は適切に確保されているか	4.0
	4 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	4.0
<p>【工夫・改善点等】</p> <p>○適切に避難訓練を行っている。来館時だけでなく、自宅で大規模災害に遭遇した場合の危機管理意識を高める効果もあるため、今後も利用者にとって有意義な避難訓練を実施してほしい。</p> <p>○浴場管理マニュアルの掌握と日常管理の向上に努めてください。</p>		

④快適な職場環境を実現し、職員の安全と健康が確保されているか。	1 適正な人員(人数、有資格者)が配置されたか	<u>3.7</u>
	2 スタッフのシフトは適正であるか	<u>4.0</u>
	3 事業計画書に即した内容・頻度で教育・研修を実施したか	<u>3.7</u>
	4 施設内が整理整頓されているか	<u>4.0</u>
【工夫・改善点等】 ○介護事業の利用者の伸びにより職員に過度な負担が生じないように努めてください。 ○施設内の整理整頓、浴槽の清掃がしっかりと実施されており、また清掃方法を工夫するなどの新しい取組がされている。今後も、より一層の工夫をお願いしたい。		
⑤指定管理者としての努力がなされているか。	1 指定管理事業及び自主事業は当初計画と整合しているか	<u>3.0</u>
	2 収支状況は当初計画と整合しているか	<u>4.0</u>
	3 経理事務が適正に処理されているか	<u>4.0</u>
	4 経費削減への取組がされているか	<u>3.7</u>
【工夫・改善点等】 ○指定管理事業が3年目となり、当初計画との整合について振り返りをしてほしい。また、計画と実情にずれが生じている点については市と相談のうえ、改善に努めてください。 ○職員の努力により、費用を発生させずに環境改善に取り組んでいる。引き続き取り組みの継続をお願いします。		
<div style="text-align: right;"> 73.7 点 (評点の合計) </div>		
結果 _____ × 100 = 92.13% (評点の割合)		
<div style="text-align: right;"> 80 点 (最高点の合計) </div>		

評点の基準例

評点の基本的な考え方	点数
協定書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。(優良)	4点
協定書等を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。(良好)	3点
協定書等を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。(課題含)	2点
協定書等を遵守しておらず、改善の必要な管理内容である。(要改善)	1点